

令和3年6月28日  
国立大学法人帯広畜産大学**帯広市・帯広畜産大学連携事業「障がい者乗馬体験事業」の実施について**

帯広畜産大学では、馬に関する教育研究活動及び馬が介在する社会貢献活動を推進するため、平成26年度より馬介在活動室を設置し、馬を活用した様々な取り組みを実施しており、その一環として、障がい者乗馬体験を帯広市との連携事業として実施しています。本事業は、乗馬や馬とのふれあい体験を通じて障がい者の社会参加推進と健康増進を図ることを目的としており、今年度は新型コロナウイルス感染症対策を十分に講じた上で、下記のとおり実施いたします。

つきましては、本事業の周知にご協力くださいますようお願いいたします。

1. 事業名称 障がい者乗馬体験事業
2. 対 象 帯広市内在住、若しくは市内の施設を利用している自立、座位が可能な身体障がい、知的・精神障がい、発達障がいを持つ小学1年生以上の方  
※参加者の健康面を考慮し、新型コロナウイルス感染症に罹患すると重症化しやすい以下に該当する方は対象外とさせていただきます。
  - ① 65歳以上の方
  - ② 重症化のリスクとなる以下の基礎疾患に一つでも該当する方
    - ・慢性腎臓病      ・慢性閉塞性肺疾患（COPD）      ・糖尿病
    - ・高血圧          ・心血管疾患                  ・肥満（BMI30以上）
3. 参加費用 無料
4. 事業概要 馬とのふれあいを中心に、ブラシがけや乗馬、エサやりを体験します。  
※障がいの程度や体重等によっては、乗馬ができない場合があります。  
詳細は別紙募集要項をご覧ください。
5. 会 場 帯広畜産大学サブパドック（帯広市稲田町西2線11番地）
6. 日 時 令和3年7月～10月まで 全8回予定  
※新型コロナウイルスの感染状況により急遽開催を中止することがあります。
7. 定 員 各回3名  
※感染症対策のため、付き添いの方は、参加者1名につき1名のみとします。
8. 申込方法 申込書に必要事項をご記入のうえ、メール等で下記までお申し込みください。  
国立大学法人帯広畜産大学 国際・地域連携課 地域連携係  
メール：[syogai@obihiro.ac.jp](mailto:syogai@obihiro.ac.jp) FAX：0155-49-5289

9. 服装等 運動しやすく汚れてもいい服装、長ズボン、運動靴、手袋（軍手）、  
暑いときは水分補給できるもの（水筒など）、  
マスク（感染症対策のため必ず着用してください）
10. その他 取材にお越しいただく際には、あらかじめ下記担当までご連絡下さいますようお願いいたします。

（感染対策にご協力いただけない場合は、取材をお断りする場合がございます。）

お問い合わせ

国立大学法人帯広畜産大学 国際・地域連携課 地域連携係 坂本、神谷

電話：0155-49-5776/5377 FAX：0155-49-5289 E-mail：[syogai@obihiro.ac.jp](mailto:syogai@obihiro.ac.jp)